

ここが聞きたい!
いっぱん

質問

川西明德 議員

教育委員会発展の道は

町長 総合教育会議を通して 教育行政の発展に資する



問 教育行政法が施行された。奥出雲町の教育のあり方に直結し、これからの進路にとっても見過ごせない問題だ。教育委員会の発展にどう道を開くのか。

答 また、学習指導要領改訂案を町長はどう認識しているか。

答 地方教育行政法が昨年改正され、教育委員長が廃止された。経過措置は来年5月までだ。

新法で首長と教育委員会が総合教育会議を開催し、首長が教育の施策に関して議論することが可能になった。両者が教育施策の方向性を共有し執行に当たる。本町の教育

行政の発展に資する議論をする。

「審議のまとめ(素案)」

は国会審議後確定するので、子どもの資質、能力を支援する視点で、学習課題や進路に応じ、個に応じた指導やキャリア教育を重視する。

問 物財費の低減を行政の責務にし、仁多米を守るために打てる手だてを、

答 奥出雲町の地域経済を支える基幹産業の仁多米と奥出雲和牛の生産活動を、恒久的に守り続けるのが町長の責務だと判断している。

物財費の低減については、

横田育苗センター増設の実現を目指し、仁多地域での水稲育苗センター構想は前向きに検討する。事業費は約5億円と試算が上がって

きている。
種補助成と出荷奨励成

は考えていない。

問 若者定住対策事業奨励金の復活をすべきた。

答 アンケート結果から望まれる支援は、就業就職であり、雇用の受け皿である企業や事業所への支援に重点を置くことが適切と判断し、若者定住対策事業奨励金を廃止し、若者雇用促進奨励金を拡充した。

問 教員の多忙化を解消し、みんなの学校にする



新米検査とコメ集荷 (JA仁多生産センター)

ため、文科省初中等教育局長は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正について、概要と留意事項の整備等を遺漏が無いよう業務改善の通知をした。

子供たちが行きたくなる学校、いじめ問題解決などである。

答 安部教育長

教職員の労働時間短縮は、事務の効率化と管理規則の様式変更、部活動指導は、外部指導者を活用するなど負担軽減を図っている。

いじめ問題の法的整備は、いじめ防止対策推進法の規定があり、罰則は少年法の規定による。

不登校の子どもの代替的な場としての適応指導教室の設置は非常に難しい。

子どもたちが行きたくなる学校にするため、教員の多忙化を解消し、児童生徒と向き合う時間を増やすことはとても大事だと考えている。